



THE SUGGESTION

提言

中小企業組合総合研究所機関紙

発行所

一般社団法人 中小企業組合総合研究所

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路3-6-31 協同会館アソシエ2F

電話 06-6328-5577 FAX 06-6328-5588

URL http://www.kumiaisouken.com/

3月1日

第218号(2024年)

提言・約束事

1. 基本的には読者参加型の提言新聞とします。併せてニュース解説や話題を提供します。
2. 投稿の場合、社会規範に反するものは受け付けません。原稿掲載はスペース等の関係もあり編集者の判断にお任せ下さい。

マスクミが報道しない真実⑤ 労働組合活動、労働三権への理解不足を指摘

2018年以降、全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部(関生支部)に対して加えられている大弾圧。労働者の団結権、団体交渉権、団体行動権は憲法28条で保障され、刑法免責も規定されている。法で認められている労働組合活動がなぜ犯罪とされるのか。前執行委員長の武建二氏は二番、二番で下された不当判決に対して控訴、上告を行ない闘う決意を示している。その最高裁への「上告趣意書」を数回に分けて掲載する。今回は連載第5回目。

上告趣意書 2023年8月10日

【前号からの続き】

(ウ)4月18日の湖東協組運営委員会での確認
さらに、4月18日、上記(イ)の会合の後、湖東協組の運営委員会が湖東



以前から品質不良を指摘されていた阪神高速道路は阪神大震災で倒壊(1995年)

生コン会館の会議室で開催された。この会議には、湖東協組の奥理事長ら執行部が全員出席していた。この会議において、チェリオ2期工事の件について「一番目に議論されている。現在はアウト業者である

るダイセイが生コンを納入中であることが確認された後、朝夷から「途中から当組合への注文の可能性がある」との情報あり」という発言がなされた。しかし、これを受けた北川が「近江アサノ金子氏よりの連絡では、既に決着済み案件」と報告している(甲168)。

(エ)近江アサノが一切営業活動をしていないこと

実際にも、4月18日以降、金子は、自らフジタまたは藤田商事の支店長に会いに行くことはなかった。また、近江アサノの平元営業本部長に連絡をとって、フジタや藤田商事の支店長に会いに行くようにと指示したこともなかった(金子52~54頁)。

(オ)小括

以上の経緯からすれば、湖東協組及び登録販売店の近江アサノにおいて、チェリオ2期工事の生コン供給契約を獲得しようとする意図・目的は、おそくとも2017(平成29)年4月18日の時点で失われたとみるほかない。

同日の会合に出席していた城野もそのことを理解していた。その後のチェリオ2期工事の現場でのコンプラ活動は、4月27日と7月3日のわずか2回にすぎない。これらの2回の活動も含め、4月18日以降に関生支部が取り組んでいたコンプラ活動やビラ配布活動は、生コンの品質保証のないアウト業者を使う建設業者であるフジタの建築工事現場における法令順守を求めた活動だったのである。

イ 同年4月25日の城野の大和ハウス工業への訪問は契約獲得目的ではないこと

上記ア(イ)及びウ)のとおり、2017(平成29)年4月18日、湖東協組の登録販売店である近江アサノが同工事の生コン供給契約を得るべく営業活



最高裁判所(東京都千代田区)

動をしないと言明し、かつ湖東協組自身も同工事の生コン供給契約を獲得する意思がなくなった。

また、城野は、約15年前に大和ハウス工業の物件で加水生コンが使用されている事実を同社に情報提供し、これをきっかけとして、大和ハウス工業から、コンプライアンス違反があれば情報提供してほしいと要請され、同社に対し、定期的に情報提供を行っていた。片岡は、前任者から引継ぎを受けて、城野とは3~4回は会い、城野から労働安全衛生法違反などのコンプライアンス違反の指摘を受けていた(片岡2頁、城野10~11頁)。

ウ 同年4月18日以降の組合活動は契約獲得目的のない法令遵守活動であったこと

関生支部の調査によりフジタの工事現場ではコンプライアンス違反が複数

発生していたこと、フジタは大和ハウス工業の子会社であることから、城野は、4月25日、片岡を訪問し、子会社であるフジタの工事現場のコンプライアンス違反を改善すること及びチェリオの件についてフジタから湖東協組側に説明することをフジタに伝えるよう求めた(片岡5~6頁、城野36~37頁)。

その際、城野は、片岡に対し、フジタの工事現場におけるコンプライアンス違反に関するビラを手渡し労働組合として広報宣伝活動に取り組みことを伝えるとともに、コンプライアンス違反が改善されるならばビラ配布をしなくても済むと話した(片岡7~8頁、城野37~38頁)。

この会談の後、片岡は、フジタに対し、工事現場の改善と近江アサノへの連絡をすることを依頼した。その後、城野にも架電し、フジタに連絡をした旨を伝えた(片岡11頁、城野38頁)。

関生支部は、1992(平成4)年11月、全日建連帯として、労働省との間で労基法違反行為に対する監督行政の徹底、建設現場での労災事故発生予防を求めて中央行政交渉を行う(弁41・390頁)など、国、地方自治体への働きかけや現場での改善運動に取り組んできた。

(イ)建設工事現場では、労働者の労働災害が頻発している。(2面へ)



近江アサノコンクリート(株)

四季折々 春一番

多くの方が「春一番が吹いた」と口にしますが、春一番がどんな意味かを知っていますか? 「春一番が吹く」という表現があるのとおり、風を表しています。言葉では春の訪れを感じますが、もともとの由来や本来の意味は少し異なるようです。

1859年に長崎県志岐市で、出漁していた漁師が強風により遭難し、53人と多くの漁師が命を落とすという出来事が起きました。はじめに強い風が吹くのと同時に、気圧もいきなり変化することから「春一番」と呼ばれるようになりました。この出来事をきっかけに、「春(はるいち)」「春一番」と呼ばれるようになったともいわれています。春一番と名前だけを聞くと春の訪れを感じますが、天候を表す(急発達する低気圧)大切なお知らせともなっています。

また、私生活に影響を及ぼす可能性もでてきます。強い風のせいで電車が止まったり、強風により船が転覆したり、気温が急に上がり雪崩を起したり、さまざまな事故や自然災害が起ることもあります。さらには、フェーン現象で大火を引き起こす可能性もあり、春一番が去ったあとは寒さが一気に戻ってくるので注意が必要です。

春一番とは春の訪れを知らせるのと同じように、天候の状況を知らせる重要な言葉ともなっていたのです。(稲葉忍)